

湖南高校らしさ全開!

湖南高校だより

県南学信
島湖等通
福立高校
発行責任者
校長 吉田 浩美

一年生 ぐるっと湖南へ

十二日(金)、一年生が地域理解を深めるための学習として、湖南町の史跡・文化財や、布引高原、猪苗代湖をめぐるました。



布引高原 風力発電所にて

僕が最も印象に残ったのは風の高原・風力発電所です。今まで遠くから見て大きさがわからなかつたけど、実際に見てみるととても大きくてびっくりしました。あんなに大きいのに風の力で動くことがすごいのと思いました。(B男子)

生徒の感想

今年も歩いた 往復十四キロ!

二十六日(金)、天候が心配されるなか、春の遠足が行われました。九時に学校を出発した全校生徒は、一路舟津浜へ。片道約二時間、級友と語らいながら歩き、たどり着いた目的地のパーベキューは格別なものだったのであったに違いありません。

「花いっぱいコンクール」 に向けて

十日(水)、郡山市花いっぱいコンクールに向け、全校生で本校東側及び南側の花壇の整備を行いました。除草と土おを植える予定です。

こし、肥料入れの作業に、慣れない手つきで取り組みはじめた生徒たちでしたが、作業時間の後半になると、自分の役割に一生懸命に取り組んでいました。今回整備した花壇には、来月マリーゴールドとサルビアを植える予定です。



花壇整備に取り組む2年生



3年生BBQ

誠実 勤勉
志高 聡明
自律 協同

リレートーク

熊谷↓渡邊大↓黒須↓尾張↓伊藤詠↓石村↓五十嵐↓木村↓?



こんにちは。私はこの4月に湖南高校に着任した木村清志と申します。よろしくお願ひします。まずは自己紹介をしたいと思います。私は福島の隣にある保原町(現在の伊達市)出身です。4人兄弟の3番目として生まれました。実家は本屋さんです。小さい頃の記憶はあまりありませんが、「仮面ライダー、変身、トオ」と言っ、大して高くもないところから飛び降りて腕を骨折したのが最初の大ケガだったと言われています。小学生のころはよく友達とドッジボールをしたり、学校帰りに川でザリガニを取ったりしました。また小学校では、担任

の若いきれいな女性の先生が合奏部の顧問の先生だったので、合奏部に入りました。そしてそのことが、私の人生を大きく左右したのでした。中学校では吹奏楽部に所属し、打楽器、ホルン、コルネットなどをやりました。高校では部活には入りませんでした。一般バンドに入って打楽器、クラリネット、ホルンなどをやりました。大学ではオーケストラサークルに入り、ファゴットという楽器をやりました。就職してからもたまにファゴットを吹く機会があります。趣味は音楽鑑賞と読書と旅行です。音楽でよく聴くジャンルは、楽器をやっている関係上、やはりクラシックです。ブルームス、チャイコフスキなど好きな曲は多数です。読書では、司馬遼太郎の本をたくさん読みました。高校の国語の先生から「項羽と劉邦」という本が面白いと言われて読み始めたのがきっかけでした。本当に面白かったです。その先生の一言で、人生の楽しみが1つ増えたのでした。旅行も好きで、日本国内各地に行きました。修学旅行で韓国や中国に行ったり、生徒引率の海外研修でオーストラリアやオランダに行ったりしました。その他にも、新婚旅行でヨーロッパに行ったり、大学の研修旅行でハワイに行ったり

編集後記

五月は数多くの学校行事によって、湖南高校生が活発な姿を見せてくれました。六月には、ポート部が出場する福島県高等学校体育大会(一日)をはじめ、各運動部の県総体地区予選が開催されます。湖南高校生がさらに輝きを放つ六月となることを期待しています。



運動部 選手壮行会の様子